

令和5年度の取組について

【長寿社会課】

ア 地域の医療・介護の資源の把握

(昨年度から継続) 本市のホームページに、市内医療介護機関等の情報に関するリンク先を掲載。

イ 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

令和5年度旭川市在宅医療及び介護連携推進検討会の開催(当会議)

ウ 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

(昨年度から継続) 医療と介護の連携推進に関するチラシを配付し、普及啓発を行っている。

エ 医療・介護関係者の情報共有の支援

(昨年度から継続) 「あさひかわ安心つながり手帳」を作成し配付。

【令和5年度実績(4月～9月)】 配付数 859冊

オ 在宅医療・介護連携に関する相談支援

(昨年度から継続) 旭川市在宅医療・介護連携相談窓口の設置(委託先:市立旭川病院)

【令和5年度実績(4月～8月)】

相談件数:22件(電話:20件,来所:2件)

医療・介護関係者との連携:31回

地域住民への普及啓発:6回

カ 医療・介護関係者の研修

企画の要旨	・コロナ禍で分断された「顔の見える関係」の回復 ・ポスト・コロナ時代の在宅医療・介護連携について、考える機会の設定
日時	令和5年9月19日（火） 午後6時30分～午後8時15分
会場	イオンモール旭川駅前4階 イオンホール
対象者	・医療機関職員 ・地域包括支援センター ・介護保険サービス事業所（居宅サービス事業所、小規模多機能型事業所、訪問看護事業所等）
参加者数	101名
開催方法	集合形式
内容	行政説明 H30～現在までの取組「あさひかわ安心つながり手帳」「入退院時の連携の手引」再周知 意見交換
実施結果	会場にて回収したアンケート、グループワークの集約結果は、別紙のとおり

キ 地域住民への普及啓発

1 在宅医療・介護ガイドブックの作成・配付（昨年度から継続）

関係者向け研修会や市民講演会等での配付。他にも市有施設や医療機関等への配付、また、歯科医院と調剤薬局にも配付した。

2 地域住民向けの講座等の開催（保健所と共催）

目的 人生の最期を住み慣れた地域や自宅で迎えたいとするニーズが高まっていると言われており、本市においても在宅で最期を迎える方が年々増えており、今後も更に在宅医療を望む市民が多くなることが想定される。

市民が将来にわたって安心して暮らし続けていくことができるよう、地域住民に対し在宅医療に関する理解を促進する。

テーマ 在宅での「看取り」を主なテーマとしたACP(Advance Care Planning)の普及啓発を目的とする。

日時 令和5年10月29日（日）午前10時～午前11時40分

会場 旭川市大雪クリスタルホール国際会議場（大会議室）（旭川市神楽3条7丁目）

講師 医療法人恵心会北星ファミリークリニック 院長 村井 紀太郎（むらい のりたろう）氏
有限会社訪問看護ステーションモモ 代表取締役社長 辻 紀子（つじ のりこ）氏

対象者 市民

定員 150名

開催方法 集合形式

内容 講話

演題 「いつまでも安心して在宅生活を送れるように」

ク 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携

「令和5年度 上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会」に参加予定（令和5年10月11日ZOOM開催）

【保健所】

○在宅医療推進検討会の開催

取組項目（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出

必要に応じて開催。直近の第12回旭川市医療推進検討会議は書面開催(令和4年9月)。

※第13回の開催については、現在検討中。

○「在宅医療・介護に係る分析支援データ」の把握

取組項目（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出

国保データベース（KDB）システムを活用した集計データのうち、旭川市分を抜粋。在宅医療推進検討会議及び関係部局等と共有し現状について理解を深めるとともに地域の課題について検討する資料とする。

→旭川市医療推進検討会議での資料等とする予定。

○「在宅医療・介護ガイドブック」の配付

取組項目（キ）地域住民への普及啓発

関係者向け研修会や市民講演会等での配付

市有施設や医療機関等への配付

○市民講演会の開催

取組項目（キ）地域住民への普及啓発

長寿社会課と共同して開催。詳細は長寿社会課分に記載。

○関係者向け研修会の開催

取組項目（カ）医療・介護関係者の研修

目的： 人生の最期を住み慣れた地域や自宅で迎えたいとするニーズが高まっているといわれている。在宅医療を望む本人、家族が安心してその選択をし、実現できるよう旭川市内における在宅医療に携わる医療・保健職等の質の向上を図るとともに、これから携わろうとする者の知識や関心を高める機会とし、将来に向けての人材育成を図る。

テーマ： 厚生労働省在宅医療及び医療・介護連携に関するワーキンググループ及び本市福祉保険部長寿社会課在宅医療・介護連携推進事業で検討を進めている「在宅での看取り」を主なテーマとする。

日時： 令和6年1月27日（土）午後 2時間程度を予定

会場： 旭川市大雪クリスタルホール 国際会議場（レセプション室）（旭川市神楽3条7丁目）

講師： 医療法人社団プラタナス桜新町アーバンクリニック 院長 遠矢 純一郎（とおや じゅんいちろう）氏

対象者： ・在宅医療に携わる、経験が比較的浅いあるいは関心のある医師、訪問看護師等の医療従事者
90名程度

開催方法： 集合形式

内容： 講話

在宅医療の経験が豊富な医師からの知識向上等を目的とした講演。